

山下心頭再開発 市民検討会

第4回検討会 資料

令和7年11月29日（土）

《第4回》プログラム

時間	行程
9:00～9:20	開会 「答申を踏まえた基本的な方向性」の説明 等 ・市民が結ぶ新たなまちの環
9:20～11:55	グループワーク等、途中休憩(10分)
11:55～12:00	事務連絡・閉会

《市民検討会 全5回の概要》

今回



横浜市

第1回
(9/27)

現地見学・
山下ふ頭
を見た感想等

第2回
(10/18)

テーマⅠ
「緑・海辺」



基盤・空間(交通・防災・景観)

第3回
(11/8)

※それぞれのテーマに分かれて議論

テーマⅡ
「イノベーション」

テーマⅢ
「賑わい」



第4回
(11/29)

市民が結ぶ
新たなまちの環

第5回(12/20) これまでの振り返り

市民意見募集の概要

市民意見募集は以下の期間・方法によって行いました

意見募集の概要

募集期間	令和7年7月1日(火)～9月9日(火)
応募方法	・インターネット入力フォーム ・リーフレット付属はがき
寄せられた意見数	2,610件
広報	・プレゼンテーションスペース ・みなとみらい線各駅デジタルサイネージ ・LINE、X、Instagram、Facebook 等



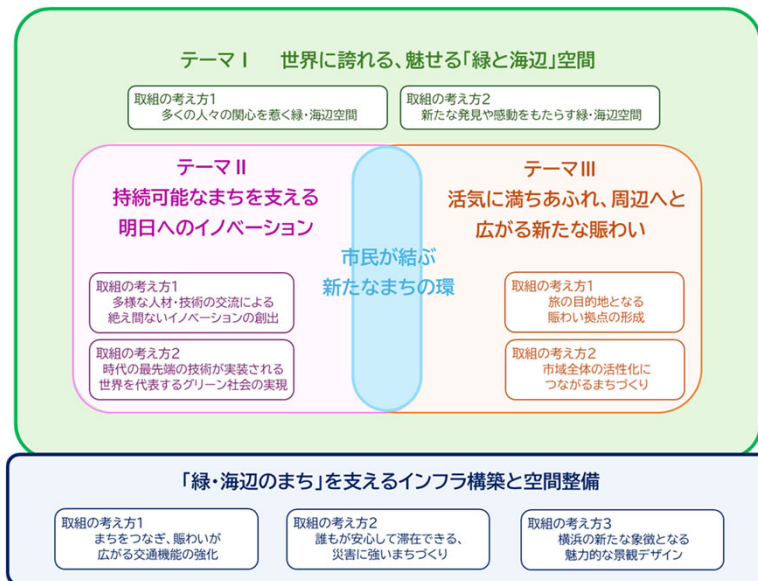
プレゼンテーションスペース



デジタルサイネージ

意見募集の設問

「基本的な方向性」が示す新たなまちの将来像について、ご意見のある項目を選択いただき、項目に対するご意見(自由記述)を募集しました



「市民が結ぶ新たなまちの環」に関する市民の声

79件のご意見を、GPT-4.1を活用して複数の要旨にまとめると以下のとおりです

- ① 市民が主役となり、誰もが安心して集い、交流や活動のできる場所や仕組みを作してほしい
- ② 子どもから高齢者まで、安心して遊び・学び・過ごせる、緑や水辺のある場や施設を充実させてほしい
- ③ 防犯、防災に重点を置いたまちづくりをしてほしい
- ④ 観光都市としての魅力を生かしつつ、市民の暮らしやすさ、地域の文化・歴史も大切にしてほしい
- ⑤ 市民が運営に参加し、気軽に利用できる公共施設の整備や、交通・アクセスの改善を重視してほしい

「山下ふ頭の将来像」に関する市民の声

1,099件のご意見を、**GPT-4.1**を活用して複数の要旨にまとめると以下のとおりです

- ① 市民が利用しやすく、憩いや交流ができる広い公園や自然豊かな空間を中心に整備してほしい
- ② 収益性や税収確保を重視し、長期的に横浜市や市民に還元できる開発をしてほしい
- ③ 緑や海辺の自然・景観を活かし、環境保護や防災に配慮した開発にしてほしい
- ④ 子どもから高齢者、障害者まで安心して過ごせる施設や仕組みを整備してほしい
- ⑤ 港町横浜の歴史や文化を守り、体験や学びにつながる施設を整備してほしい
- ⑥ 魅力や活気、体験を生む新たなランドマークや先進的な施設、観光の拠点を整備してほしい
- ⑦ 計画や将来像の具体性を高め、予算や事業スキーム、維持管理等を明確にしてほしい

《第4回》グループワーク

新たにできるまちで、市民が活躍できる・やってみたい活動とは？

①参加したいと思える要素・活動とは？

これまでの議論をもとに、市民が誇り・愛着(シビックプライド)を感じられる取組を考えてみよう。

- ・新たなチャレンジ・活躍ができる場・機会
- ・企業等と市民が連携・交流(新たな体験・経験)
- ・埠頭内だけでなく、周辺との連携・交流
- ・オープンスペースの市民目線の活用方法

など



②「市民参画」のイメージを整理・共有

提案の項目分けを行い、グループとしてのイメージを膨らませていく

- ・環境保全や交流促進
- ・最先端技術の体験・体感
- ・賑わいづくりと地域活性化
- ・来街者へのおもてなし

など